



白髮一雄

格闘から生まれた絵画

KAZUO SHIRAGA

平成21年度公立美術館巡回展支援事業

白髮一雄展

2009年7月18日(土)——9月6日(日)

【開館時間】10:00~18:00(入館は17:30まで)

【会場】尼崎市総合文化センター 美術ホール 5~4F(5Fよりご入場ください)

【休館日】毎週火曜日および臨時休館日(7/21, 28, 8/4, 11, 13, 14, 15, 18, 25, 9/1)

【主催】(財)尼崎市総合文化センター・尼崎市・白髮一雄展実行委員会・朝日新聞社

【協賛】兵庫県・兵庫県教育委員会・尼崎市教育委員会

【後援】(財)地域創造

【入場料金】一般 800円(600円) 大学生 600円(400円) 中学生以下無料

(内は前売り料金。その他割引(団体、シニア、身体障害者等)あり。

前売り券発売所：尼崎市総合文化センター3F総合受付・塚口さんさんタウン

西宮市大谷記念美術館・兵庫県立美術館・電子チケットぴあ(Pコード688-334)並

○尼崎市総合文化センター

〒660-0881 尼崎市昭和通2丁目7-16

TEL(06)6487-0806(文化課) <http://www.archaic.or.jp/>

白髮一雄展 格闘から生まれた絵画

日本におけるアクション・ペインティングの先駆けとして知られる白髮一雄(1924-2008)は、具体美術協会の代表的な画家であり、戦後の美術を語る上で欠かせない存在です。白髮はキャンバスを床面に置き、その上を滑走するようにして足で描くという独自の手法により、力強く躍動感のある絵画を生み出しました。その行為と物質が結びついた絵画は、世界的にも高く評価されています。初期の制作が取り上げられることの多い白髮ですが、その生涯にわたって様々なシリーズの絵画を生み出しています。本展は、白髮のアクション・ペインティングが持つ多様な侧面に光を当て、新しい白髮像を探っていきます。

生前、白髮はシリーズ区分による展示案を構想し、展覧会の開催を心待ちにしておりましたが、昨年春、惜しまれながらも亡くなられました。本展では、白髮が遺した展示案を元に5つのセクションに分けて作品を展覧します。本展は、没後初の回顧展として、貴重な初期の作品やアクション・ペインティングの代表作を集め、油彩45点を中心に水彩やドローイング等の資料を併せて約100点を展示し、白髮の画業の全貌に迫ります。



【開連イベント】

ギャラリートーク(大人用)

日時: 7月26日(日)・8月16日(日)14:00~

会場: 尼崎市総合文化センター 美術ホール

講師: 当館 学芸員

講演会「白髮一雄のアクション・ペインティングについて」(無料)

日時: 8月9日(日)13:30~

会場: 尼崎市総合文化センター7F会議室

講師: 平井章一(独立新美術館 主任研究員)

ワークショップ「フットペインティング—足で絵を描こう!」(参加無料・要申込)

日時: 8月22日(土)・23日(日)両日とも13:00~

会場: 尼崎市総合文化センター7F会議室

講師: 中田 誠(美術家・関西芸術専門学校講師)

定員: 各10名 対象: 小学校3年生~中学生

内容: 白髮一雄さんになりきって足を使って絵を描いてみよう!

申し込み方法: 住復ハガキに①参加希望日 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④学年迄電話番号を書いて、下記宛先までお申し込み下さい。(締めきり) 8月11日(火) 必着
※ハガキ1枚につき1名まで。保護者同伴可。応募者多数の場合は抽選となります。結果は後日ハガキでお知らせします。〒660-0881 尼崎市昭和通2丁目7-16 尼崎市総合文化センター 白髮一雄展ワークショップ係

【次回予告】 桜島と鹿児島ゆかりの画家たち展

2009年11月14日(土)~12月13日(日)

【交通案内】



阪神尼崎駅より
立体歩道で徒歩5分(国道2号線沿い)
阪神電車特急で「尼崎」まで
「三宮」から22分、「梅田」から8分
「大阪難波」から20分
JR尼崎駅より
市バス駅南側4番のりば
23系統「阪神尼崎行」「総合文化センター」下車
阪急桜口駅より
○市バス13系統「阪神尼崎行」「昭和通」下車○阪急バス55,57系統「尼崎行」「尼崎文化センター前」下車
(駐車場)
30分ごとに200円(164台)
高さ制限 2.2m
営業時間 8:30~21:00

○尼崎市総合文化センター

〒660-0881 尼崎市昭和通2丁目7-16

TEL(06)6487-0806(文化課) <http://www.archaic.or.jp/>



Kazuuo SHIRAGA